

令和5年度
(第10号)

こんにちは

松山市地域包括支援センター和気・堀江です

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、以前の日常生活を取り戻しつつあります。今年は新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行という過去に類をみない状況もみられています。地域包括支援センター和気・堀江でも感染対策を継続しながら、地域での活動をさせて頂きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

感染対策をしましょう



- ◎外出先から帰ったら手洗いをしましょう
- ◎適度な湿度を保持しましょう
- ◎十分な休養とバランスのとれた食事を摂りましょう
- ◎人混みや繁華街への外出は控えましょう



特殊詐欺に気をつけて！！

注意

騙されないで！！

- ・電気料金の未払いがある、2時間後に電気が止まる
- ・還付金の払い戻しがあるATMに行って
- ・電子マネーで支払って
- ・あなたの口座が不正に使用されている
- ・オレだよ、オレ、トラブルに遭い現金が必要



不審な電話があったら相談を
警察相談専用電話 #9110
消費者ホットライン 188
(いやや)

♪活動報告♪

オレンジ鶴プロジェクト

アルツハイマー病の国際会議がおこなわれた事を記念して、9月を「アルツハイマー月間」9月21日は「アルツハイマーデー」と制定されました。世界中で認知症への理解を呼び掛けている。



地域包括支援センター和気・堀江でも、昨年に引き続き9月に海の駅「うみてらす」に認知症啓発の掲示板を作成しました。折り鶴制作場所を設け、参加された方へのお礼としてミサンガを手作りしました。地域住民の方や和気・堀江地区の福祉事業所の職員さんや利用者さんなど多くの方にご参加いただき、オレンジの千羽鶴とフラワーガーデンが完成しました。9月22日には杉本詠二先生をお招きし、認知症についてお話を頂きました。

堀江地区と和気地区地域ケア会議(圏域会議)



「認知症があってもなくても暮らしやすい地域を考える」をテーマに、8/28(月):堀江地区、8/31(木):和気地区において、それぞれ圏域会議を開催しました。民生委員協議会の会長さんと副会長さん、公民館長さん、駐在所長さん、社会福祉協議会や高齢クラブの会長さん、調剤薬局の薬剤師さん、松山ヤクルト販売株式会社さんなど、皆様から貴重なご意見を頂きました。意見交換の後、出席者の皆様との協働作業により、各地区の認知症サポーターマップを作成しました。

認知症サポーター養成講座開催

堀江小学校



堀江小学校 4年生の児童 89名を対象に開催しました。クイズや寸劇、絵本朗読、脳の働きのお話などを通して認知症について学んで頂きました。子供達がキッズサポーターとなり、認知症について地域に伝えていくことで「安心して暮らせるまちづくり」に近づく事と思います。

三光団地集会所



三光団地住民と民生委員の方など 16名の方が受講してくださいました。受講者から積極的に質問もいただきました。「実際に認知症が疑われる方との関わりの中で、このような場合はどう接すればいいのか、相談できて良かった」など、認知症への理解を深めていただきました。



こもれびの家すずらん



サービス付き高齢者向け住宅こもれびの家すずらんの職員さんと地域の方々が受講してくださいました。福角病院院長 角南典生先生をお招きし、認知症の方への具体的な関わりかたを分かりやすくお話して頂きました。

和気・堀江地区にある施設さんのご紹介です

♪地域の施設を順次ご紹介いたします♪

グループホーム

認知症の状態にある高齢者などが住宅で少人数(5~9人)の共同生活をしながら、介護スタッフによる食事、入浴、排泄など日常生活の支援や機能訓練を受ける場所です。



たいさんじ

一言コメント:元気で毎日楽しく和気あいあいと過ごしています。地域の方にも気軽に立ち寄っていただきたく、また入居者の方との交流も図りたいと思います。



アトラス馬木

一言コメント:当施設では、一人ひとりに合ったリハビリ計画を立てて行い、残された機能を維持し継続しながら向上されることを願って楽しくできる工夫をしています。



竹の郷

一言コメント: ご自宅での生活を継続して頂けるよう、個々の個性や生活リズムに沿って人間関係を築きながら、笑いの絶えない日常生活を営んでいけるような施設です。

松山市地域包括支援センター和気・堀江

松山市堀江町甲 338-2

電話番号 911-8005

編集後記 :今年畑を耕し野菜を育てました。野菜の成長を楽しむと共に、雑草の成長の速さに驚かされました。「雑草のようにたくましく」という言葉が思い浮びました。私達もこのようにたくましくありたいものですね。

